

令和4年度 第4回松田町地域公共交通会議 議事録

日 時 令和5年3月23日(木) 15:00~16:00

場 所 松田町生涯学習センター 展示ホール

出席者 構成員：別紙「出席者名簿」のとおり

※21名出席(うち代理3名)・10名欠席

事務局：政策推進課

鈴木、鍵和田、杉崎、渡邊、市川(まちづくりコーディネーター)

【会議次第】

- 1 開会
- 2 副町長あいさつ
- 3 会長あいさつ
- 4 協議事項
 - (1) 基本方針等の達成状況を評価するための目標値(案)について
 - (2) 令和5年度 松田町地域公共交通会議事業計画及び予算(案)について
- 5 報告事項
 - (1) 一般社団法人設立に係る進捗状況について
- 6 その他
- 7 閉会

【会議概要】

- 1 開会
 - ・事務局より開会のあいさつ。
 - ・松田警察署長の異動に伴い、小柳氏が新たに委員となった。
- 2 副町長あいさつ
 - ・本日、協議事項が2件、報告事項が1件あります。皆様の忌憚のないご意見をいただきたい。
- 3 会長あいさつ
 - ・本日は協議事項が2件と、来年度の10月頃からAIオンデマンド交通の実証実験が始まるので、それについての報告がある。
 - ・皆様からの活発な議論をいただきながら、議事を進行していきたいと思う。

【議事に入る前の確認】

○古舘会長

・本日の出席状況について、事務局から報告願います。

●事務局

・委員31名のうち出席者は21名です。欠席者10名からは委任状の提出があり、会議

の開催に必要な半数以上の出席が得られていますことをご報告します。

○古舘会長

・事務局より資料の確認をお願いします。

●事務局

・本日の資料の確認

4 協議事項

(1) 基本方針等の達成状況を評価するための目標値（案）について

●事務局

～参考資料を基に、公共交通計画の概要を説明したうえで、資料1を基に「基本方針等の達成状況を評価するための目標値（案）」について説明～

○古舘会長

・ただいま説明のありました件について、ご意見・質問等がございましたら、お願いします。

○中津川委員

・指標3-2の財政負担の目標値について、将来的に町の公共交通維持対策の公費負担をゼロ（0円）にしたいということだと思うが、目標年度の2028年にはゼロにはできないのではないかと思う。

●事務局

・町としては将来的にゼロ（0円）にできるよう、A I オンデマンド交通の導入や来年度検討していく事業等の実施により、この目標に近づけていく考えである。

・例えば、乗合バス運行事業については、枝線や増発便についてA I オンデマンド交通で対応していくなどの議論になるのではないかと思う。

○中津川委員

・他の目標値は、100%ではなく90%になっており、それと同じであるならば、この目標値もゼロ（0円）というのはおかしい。

●事務局

・現状の公費負担額を残り10%まで削減するというような表現も考えられると思う。

・ゼロ（0円）という記載は修正して、現状値よりは削減するという方向で検討させてもらいたい。

○古舘会長

・高齢者バス定期券は現在100人くらいが使われているが、町が2/3、利用者が1/3を負担しているが、これをいきなりゼロにするのは難しいと思う。

●事務局

・高齢者等移動手段確保助成補助金などを減少させて、他の政策に回せるような思いもあってこの数値になったが、これだけは残しておくべきだというものもあると思うので、所管課の福祉課と相談して、現実的な数値を設定できるように調整していきたい。

○古舘会長

・この目標値については修正案が在り得るということで、修正してもらえるか。

●事務局

- ・修正案については会長に一任ということで、修正させていただきたい。

○内田委員

- ・目標値の数値の根拠が判らないところがある。指標 2 - 1 の公共交通を月に 1 回利用する割合が 90%以上で、今の公共交通が維持できるのか。現状の公費負担額を削減するにあたって、利用頻度を増やすには補助を継続していかないと増えないのではないかな。

●事務局

- ・月に 1 回以上と設定している理由については、マイカー利用から適度な公共交通利用に転換していくことが必要であると考え。AI オンデマンド交通の運行がはじまると公共交通の利用頻度も高まると考えているため、週に 1 回以上を目標とすることも考えられる。

○内田委員

- ・既存公共交通の維持存続ということで考えるのであれば、利用頻度をあげていかないと維持が難しいのかと思う。
- ・公共交通という大きな枠組でとらえてしまうと偏りが生じるのではないかなと思う。

●事務局

- ・他の町の事例では、鉄道が〇%、路線バスが〇%というようなまとめ方をしているものもあるが、事務局の考え方としては、地域公共交通計画として、町全体の公共交通という大きなまとめ方としている。

○古舘会長

- ・この項目も別の目標値の表現があるのなら検討してもらいたい。

○飯田委員

- ・指標 2 - 1 の現状値が 57%となっているが、これはアンケート結果で「不満足」という人で、不満足だが仕方なく利用している人が 57%いると私は認識している。目標値では 90%の人が満足してほしいと言われた。高い数値とすることはいいが、内容・根拠が理解できない。

○古舘会長

- ・現状値の 57%というのは「不満足」の人の利用が 57%あるということでよいか。

●事務局

- ・2 ページの部分は「不満足」ではなく、アンケートの中で「利用頻度」を確認しており、月に 1 回以上公共交通を利用してる方の割合が 57%であり、仕方なく利用しているかどうかは定かではない。

○飯田委員

- ・私は、仕方なく利用していると認識している。

●事務局

- ・仕方なく利用しているかどうかは、アンケートでは聞いていないため不明であり、こ

ここでは利用頻度の目標としている。

○飯田委員

- ・実際に満足している人はほとんどいないと思う。使っている人が57%いるということは、言い換えれば仕方なく使っているという人が57%いるということになる。

●事務局

- ・指標1-1では、公共交通を不便と感じる人が約33%おり、目標値として不便と感じる人の割合を10%以下にしたいと考えている。
- ・今回設定している計画目標については、数値目標を必ず掲げなければいけないので、事務局としてはこの数値を提示している。

○古舘会長

- ・整理すると、1ページでは公共交通が不便と感じる割合が、現状では約33%で目標は10%以下。2ページの公共交通を月1回以上利用する割合は、現状では57%で目標では90%以上とすることでよいか。

○飯田委員

- ・不便と感じる割合を10%以下にしたいから、先程言ったように90%の人に満足してほしいのでしょう。それは判るけど、さっきそこで言う数値じゃないでしょということ。1ページ目、2ページ目は数値的には合っているが、それで本当にいいのかどうか。
- ・無理やり90%にする必要はないし、現状の2割増しとかもっと現実的な数値にするなら私は納得するが、50%以下に対して90%に持ってきたから余計に満足しないと考える。だから、説明の中で満足云々という言葉がでてきたのだと私は思っている。

●事務局

- ・指標1-1は公共交通が不便と感じる割合で、現状が32.9%、目標値を10%以下としているが、例えば、目標を現状値以下として、指標2-1は公共交通を月に1回以上利用する割合を、現状値に対して、目標は現状値以上とすることでどうか。

○古舘会長

- ・目標値としては、数値を出していた方がいい。
- ・指標1-1の目標の10%以下と、指標2-1の目標の90%以上というのは、別の内容なので、この数値は必ずしも連動しているわけではない。
- ・指標2-1の目標値については、私も少しわかりにくいと思っている。

●事務局

- ・路線バスの利用者が何名になれば維持できるのか、数値を確認しながら検討・修正したいと思う。

○古舘会長

- ・ここで数値を確定するのではなく、事務局で再度検討するということでよいか。
- ・他に質問、意見がないようでしたら、承認いただいたこととして進めます。
- ・指標2-1と指標3-2については、再度検討してもらい、私と事務局に一任していただくというお願いをします。

(2) 令和5年度 松田町地域公共交通会議事業計画及び予算(案)について

●事務局

～資料2を基に「令和5年度 松田町地域公共交通会議事業計画及び予算（案）」について説明～

○古舘会長

・ただいま説明のありました件について、ご意見・質問等がございましたら、お願いします。

○中津川委員

・予算案の方で、来年度の国庫補助金が0円となっている理由について説明してもらいたい。
・来年度予算は今年予算の6割程度だが、予算的に少ないと思うがそれで大丈夫なのか聞きたい。

●事務局

・最初の質問の国庫補助については、今年度と同様に申請はしたが、先日内示で0円と伝えられた。その背景としては、地域公共交通計画は令和6年度までに全ての自治体において策定することが努力義務となり、駆け込み申請が多く、国の予算の5倍ほどの申請があり、既に松田町では2年目の取り組みであるとともに、10年程前に総合連携計画を策定しており、初めて計画を策定する自治体に優先的に補助金交付することになったと聞いている。
・2点目の事業費については、現状の課題の洗い出しや町民アンケート調査、各種ヒアリング調査など業務量が多いものが今年度に偏っていたので、来年度はこの計上している予算でできる予定となっている。

○古舘会長

・その他に、質問・意見等がないようでしたら、承認いただいたこととして進めます。

5 報告事項

●事務局

～資料3を基に「一般社団法人設立に係る進捗状況について」を説明～

○古舘会長

・ただいま説明のありました件について、ご意見・質問等がございましたら、お願いします。
・構成員が確定するのはいつ頃になりますか

●事務局

・庁内での異動の時期と重なっていますので、全体の構成員は、3月いっぱいには確定する予定。

6 その他

○古舘会長

・その他の項目について、事務局から何かありますか。

●事務局

- ・特にございません。

○古舘会長

- ・特に何も無いようなのでこれで議事進行を事務局に返します。

7 閉会

- ・これをもちまして第4回公共交通会議を閉会とします。

以上